



京都総合福祉協会 2月トピックス



2月は「節分」や「人形劇」などの行事がありました。節分の行事食は『海苔巻き』が恒例でしたが、酢飯の人气がいまいちだったので、今年は『おにぎり』にしてみました。おにぎり…『鬼ぎり』？ちょっと強引ですが…！子どもたちには好評で、パクパク食べていました。

きらきら園



2月に入り学校の半日入学がありました。3月には1年生との交流会・給食試食会があります。学校入学に向けて準備の時期です。2月になると、すぎのこでは子どもさんに「すぎのこに来るのは、あと〇回だよ」と伝えます。終わりに近づく気持ちの準備をして行くためです。「学校は楽しいところだよ」と声もかけています。最後まで体調を崩さず遊んで欲しいと思います。

すぎのこ教室



療護園の節分は福は内、鬼も内！で愉快的な鬼さんたちがやって来て楽しいイベントになりました。鬼さんの厄払いのおかげで幸いにも怖い感染症はまだ園にはやって来てません。

療護園



“障害のある人の「働きたい」を支える”をテーマに、2月7日西部障害者地域自立支援協議会の地域懇談会にて洛西ホームの男性ご利用者が登壇されました。一般就労を実現されるまでの背景や今の仕事のやりがい、趣味の草野球の話まで堂々と発表されている姿がとても誇らしかったです！

グループホーム西部支援センター



更生園では、毎月、訪問理容に来ていただいています。「芸能人の〇〇みたい」な髪型にしたいと仰る方もおられ、楽しみにされています。

更生園



紫野授産所では、花壇の手入れを生活介護菜の花にて行っています。

季節にあった花を利用者さんと選び、植える前に土を耕してから花の植え付けを行います。

去年植えた花苗が厳しい冬を越してきれいに咲いています！太陽の陽を浴び、春に向けてもっときれいに咲くことを期待して利用者さんと成長を見守りたいと思います。

紫野授産所



2/15（土）、市内に雪が積もり、“かがやき”周辺も真っ白になりました。週初めの出勤日も一部雪が残っており、冬を満喫しました。暖かい春が待ち遠しいです。

かがやき



節分祭をした時に、なんと青鬼が乱入してきました！怖い存在のはずですが、ご利用者からは笑顔が溢れました。ちょっと小さくて変な動きをする鬼だったのはナイショです。

授産園



晴れても、雨でも、雪でも、HOPランドで活動しています。もう最後の積雪にしてほしいです…。暖かくなれば、草抜きが大変ですが…。

すずかけ



2月の休日サロンは大雪（2/8土）で、なんと「喫茶ほっとはあと」が臨時休業となり、中止となってしまいました。現地まで来られた数名の登録者の皆さんにはご迷惑をおかけしました。平日サロンは予定どおり開催。実習生さんも交えて、会話やゲームで楽しい時間を過ごしてもらいました。

就業・生活支援センター



コスモスさんの成人のお祝いの席に、特別メニューのデザートプレートを出前に行きました！ カフェ花水木では、このような特別メニューの相談もさせて頂いています。

花水木

利用者様が今年2月に目標であった家族から独立した生活を叶え、グループホームの利用を開始されました。現在はグループホームで生活をしながらB型事業所に通所していますが、今後は一般就労と一人暮らしを目標にされています。

困難を乗り越え前に進んでいる利用者様の姿に勇気をもらいました。

地域生活支援センターらくさい

令和6年度第3回計画相談学習交流会を2/18（火）14～15時30分 支援センター「うきょう」の会議室において開催しています。京都市地域リハビリテーション推進センターの「地域ガエルのお出かけ講座」を活用し、支援コーディネーター（看護師・保健師・作業療法士）3名の方をお招きしました。講義の中では、事例から支援方法を考える演習を交え、生活能力を向上するために工夫できることや回復に向けてご家族や周囲の人が協力することなどを学び高次脳機能障害の支援について理解を深める機会となりました。

地域生活支援センターうきょう